

(7) その他

専門家の育成の必要性について

〔安全諮問委員からの主なご意見〕

- ・乗務員を指導する立場の指導者層が本当に実務を理解しているのかというのを痛切に感じる。この指導者層には高い専門知識が必要であり、指導者層の適性や実力は厳しく問うべきである。
- ・A T Sの設定誤り事象を鑑みると、スペシャリストが少なくなっている現状を痛切に感じる。
- ・高い技術や技量を持った運転士が評価されてこなかった雰囲気背景にあると思っており、短期的に改善できるものではないが、しっかりとした長期ビジョンを設定し、各分野で人材を適正に評価し、育成する仕組みづくりが必要ではないか。
- ・ヒューマンファクターの専門家、特に鉄道のシステムと仕事内容に詳しいヒューマンファクターの専門家を育てることが急務である。

安全諮問委員会としての提言事項

- ・乗務員を指導する指導者層に対する専門知識の向上策を検討すること。
- ・鉄道における専門分野の人材育成が大きな課題であり、今後の安全諮問委員会のテーマの1つとして検討してもらいたい。

〔提言に対するJ R西日本の実施・検討状況〕

専門的な技術者の育成は重要な課題であると認識しており、安全諮問委員のご意見を踏まえて着実に取り組んでいく。